

戸山77期学年通信⑬

2023.6.30

< 2年生向け科目選択説明会 >

今月、本校講堂にて2年生向けの「科目選択説明会」が実施されました。

来年度の自身の時間割を考えることが大きな目的であり、卒業後の進路選択に関わる大変重要な説明会です。

◎冒頭、「34」って何の数字だろう？という学年教務部の問いかけから始まりました。

「6×5+4」と聞いてすぐにわからない人もいたようですが、正解は「月曜から土曜までのコマ数」戸山生にとっても馴染みのある数字ですね。（以下、説明の様子）



その後、資料を元に「どんな1週間を作っていくか」を考えるための、各教科の具体的な話がありました。

◎大まかに文系か理系か、という点で、『国語』と『数学』の選択の仕方は割とシンプル。進路の方向性が定まれば、おのずと決まってくるでしょう。講座の具体的内容や授業計画・進度についての説明もありました。まずは、**今日目の前の授業とぎっちり向き合うこと**が大切ですね！

↓次頁へ

◎社会科からは、「組み合わせがやや複雑であったり、大学によって求める科目が異なったりするため、**事前のリサーチが重要!**」といった趣旨の話がありました。

例えば歴史については、「この講座はこの時代(出来事)を中心に行うよ!」などの細かい説明もあり、生徒たちは食い入るように聞いていました。

◎英語科からは「**パッシブラーナーではなく、アクティブラーナーになれ!**」という学習姿勢に関する熱い話から。

「パッシブラーナーは、不安にかられて闇雲にたくさん選択してしまう。あれもこれも、結果として学習の質が下がってしまうのだ」と。

必要だと思う科目を自らの意志で選択し、学びの質を高めていけるのがアクティブラーナー! まさに戸山生らしい自立した学び方ですね。

◎理科からは『**発展的科目を取る際は慎重に!**』と何度も強調していました。

例えば、『〇〇プラス』という科目は、理系だったらみんなが取りたくなくなってしまいそうですが、「実は難関大向けだからね。2年時の考査で高得点を取れていることが前提だよ」と。科目名の印象で安易に選択してしまわないための注意喚起ですね。

詳しくは物化生地それぞれ、戸山の事情をよく知る先生に個別相談に行ってみましょう!数々の先輩を見てきた百戦錬磨の先生方ですから、アドバイスをもらいに行っても損はなしです!

学年進路からは、過去のデータに基づく目から鱗のお話。グラフを見て、私自身(担任として)も生徒と同様驚愕しました。進路関係は在校生のみが知るマル秘事項も多いですが、さわりの部分だけでも今後記事にしていけたらと思います。盛りだくさんすぎるので今回は割愛。

さて、今回の説明会を受け、2年生たちはどんな選択をしていくのか。自身の将来について真剣に向き合う良い機会ですから、秋までじっくりと考えてください。在校生の保護者の皆様は、ぜひ夏季休業期間等を利用してご家庭で話題にしていただけたらと思います。

77期担任一同

～登下校時のルールについて確認～

①朝は7時半より昇降口を開錠します。朝早くから自習などをしたい生徒は、時間に合わせて登校してください。

※今年度途中より、生徒玄関でのサーモグラフィー検温が廃止されました。各自の下駄箱に近い扉から入ることができます。

②下校時は、17時以降昇降口の鍵が閉まります。防犯上、必ず端のオートロック扉から出るようにしてください。放課後の自習は、基本的に20時まで対応可能です。前号に記載した場所を利用してください。ただし、**考査期間中は17時完全下校**なので、ご注意ください!